



～友愛～

富田中学校だより

学校教育目標

「確かに生きる」

令和 4年 6月27日 No. 6

□テスト週間の放課後 ～質問会と自習室～

テスト週間に2日間、放課後1時間程度、質問会を行っています。テスト勉強をされていて分からないことや、授業中に十分理解できなかったことなどを各教科の先生に質問できる機会です。

その質問会に加えて今回は、生徒会本部役員からの提案で、その質問会の時間帯に生徒が集中して自学自習に取り組める場所（自習室）をつくりました。教室の自分の席でテスト勉強ができるというものです。今回が初めての試みでしたが、参加した生徒は「集中して勉強できる雰囲気をみんなで作ろう！」という生徒会本部役員発案の約束のもと、集中して学習に取り組んでいました。

このように生徒からの主体的な発想も採り入れ、生徒の「確かに生きる力」や「高めあえる力」を育てていきたいと思えます。

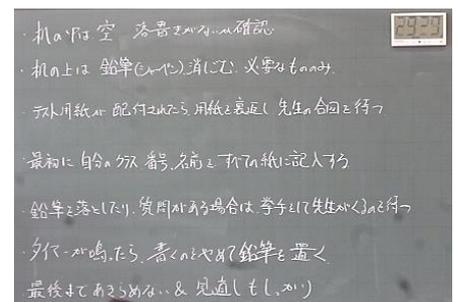


□期末テスト終了

20日（月）～22日（水）の3日間で行った期末テストが終了しました。1・2年生は8教科（今回は技術家庭のテストがありません）、3年生は9教科のテストに臨みました。テスト中に校内を巡回しましたが、どの学年の生徒も真剣にテストに向き合っていました。最後まで諦めずに取り組んだり、何度も見直しをしたりする姿もたくさん見られました。

1年生は初めての定期テストということで、1日早くテスト範囲の発表を行いテスト勉強の計画を立てる時間をとるなど、事前にテスト勉強について考える時間があったと思いますが、実際に経験してみてわかったことも多いと思います。

採点が終わり返却されたテストはしっかりと見直し、テストの結果（点数）だけに一喜一憂するのではなく、特に間違えたところをしっかりと復習し、次回は同じ間違いをしないようにしてください。そして、今回のテストに対する事前の取組（勉強の方法や、めあて・目標等）は、どうであったかも振り返り、次回に活かしてほしいと思えます。



1年生の黒板にはテストの注意等が書かれています

□中体連三泗地区予選迫る!!

7月9日（土）から中体連三泗地区予選が始まります。昨年度の中体連新人大会は、新型コロナウイルス感染症拡大により中止になったため、現3年生が最上級生として臨む中体連の最初で最後の大会になります。また、昨年度、三泗地区大会は実施されましたが、無観客という中での開催でした。本年度は三泗中体連及び4市町教育委員会名での保護者宛文書でお知らせしたように、人数制限はあるものの保護者には観戦いただける予定です。また昨年度同様、大会方式も上位大会につながる予選形式（チャンピオンシップ）で行われます。

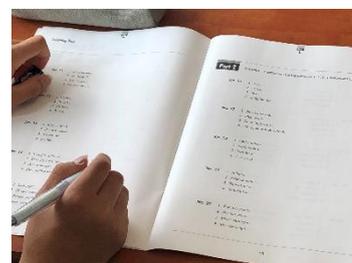


昨年度の大会の様子

期末テスト終了後から運動部は三泗地区予選に向けて今まで以上に練習に熱が入ってきました。この大会は勝ち上がれば全国大会にも繋がり、中体連所属の運動部にとっては中学校生活の中で一番大きく、一番重要な大会となります。また、ほとんどの3年生にとっては中学校生活最後の大会となります。悔いの残らないよう心・技・体を充実させ試合に臨んでほしいと思います。自分たちの持てる力を最大限に発揮するためにも残りの期間の練習で良い準備をして、本番は「平常心」で臨んでほしいと思います。 ～良い準備は良い結果を生む～

□英検 IBA 『Institution Based Assessment』

6月7日付の四日市市教育委員会からの文書でお知らせした、英検 IBAを、2年生は14日（火）1～3限、3年生は24日（金）1・3・5限の、英語の時間内に実施しました。（1年生は、11月に実施予定です。）



英検 IBAとは、日本英語検定協会が開発した「読む」「聞く」の2技能の判定テストのことで、四日市市では、生徒の英語力向上を目指し、平成29年度より実施しています。グローバル化に対応できる英語力の測定、英語学習の成果の確認や目標設定、英検受験級の決定など、生徒の英語学習をサポートしながら、英語学習の動機付けを図ることをねらいとしています。令和2年度より市内中学校全学年で実施しています。



学校としても中学校卒業時に、CEFR A1レベル（英検3級）相当以上を習得できる英語力を目指し、英検 IBAを活用して授業改善を図り、一人一人の子どもに確かな学力の定着を図っていきたいと考えています。

検査結果は、検査を受けた生徒に届けられますが、この結果が、通知表の成績に加味されることはありません。